

1 使いきり

●食材は計画的に買い物をして、残さないようにしよう！

- ☑買い物前に冷蔵庫の中身を確認
- ☑必要な時に必要な分だけ
- ☑消費期限・賞味期限の近いものから使う

2 食べきり

●残さず食べて生ごみを減らそう！

- ☑食べきれる量だけ調理
- ☑外食時は食べきれる量だけ注文
- ☑残ったものは上手に保存

3 水きり

●生ごみは水分を切ってごみに出そう！

濡らさない

- ☑野菜は先にヘタや皮を取ってから洗う

水分を切る

- ☑すぐにごみ袋に入れずに水切りネットを使う
- ☑捨てるときは最後に絞ってからごみ袋へ入れる

みなさんの日々の行動が
ごみの減量に“大きな効果”
をもたらします。

別の角度からの取り組み

生ごみを堆肥化しましょう

生ごみは燃えるごみとして捨てている方も多いと思います。

乾燥させた生ごみは堆肥にして使用し、再利用することができます。

堆肥にするには色々な方法があります。

1 生ごみを土に埋め込む。 2 コンポストを利用する。 3 生ごみ処理機を使う。

ご家庭にあった堆肥づくりを試してはいかがでしょうか。

泉崎村では家庭用生ごみ処理機購入の費用を助成しています。



生ごみを減らすことが指定
ごみ袋の使用枚数の削減に
つながり、指定ごみ袋の購
入の負担軽減に大きく貢献
できます。

生ごみを減らすため、 3きり運動 に取り組みましょう。

泉崎村の燃えるごみの約30%は生ごみです！

生ごみは水分を多く含み、ごみ焼却に多くの燃料を要します。

また、重いごみを収集するために多くの燃料を消費します。

生ごみの減量について

生ごみの水分減量してみませんか。生ごみの水分量は約80%です。

生ごみの水分は、ちょっとした工夫で約10%減らすことができます。

生ごみの水分量は約80%と言われており、年間で多くの水分を燃やしていることになり
ます。生ごみの水分を減らすことで、ごみの重量が減ります。

生ごみが減少すると、燃焼効率が向上し、ごみ処理費用の削減、収集車の運搬効率、CO₂
の削減になります



家庭及び事業所で発生した一般廃棄物を西白河地方クリーンセンター及びリサイクルプラザへ持ち込む場合
は事前予約が必要です。

○電話で予約

ごみ処理受付センター 電話0248-21-6234

○インターネットでの予約

